

【夢・憧れ・目標に向かって・・・「一歩前進！」】

2026年・・・新しい年を迎えて20日余りが過ぎ、お正月が、もう随分以前のように感じます。1/8(木)に3学期がスタートして、昨日まで「病欠0」が続いておりました。先月21日(日)に予定されていた「大草発表会」を中止にしたり、12/24(水)は、お休みの子供たちが多くこれまでよりも静かな終業式だったりと、少し寂しい感じのする学期末だったために、子供たちも教職員も元気に学校に通って来られることを、すごく嬉しく感じております。

さて、始業式では、『夢・憧れ・目標』についての話をしました。まず、「小学生の『将来の夢』ランキング」を紹介しました。ちなみに、5位:お医者さん 4位:ユーチューバー 3位:学校の先生 2位:お店屋さん 1位:スポーツ選手です。(3位に「学校の先生」がランクインしていることは、率直に嬉しいのと同時に、一層気の引き締まる思いもします。)次に、①「将来の夢」については、まだ見つかってなくてもOK!いくつあってもOK!途中で変わってもOK!で、選ぶのも決めるのも自分自身です。②「夢・憧れ・目標」は、あった方が、それに向かって挑戦したり、努力したりして「頑張る自分」に出会えます。そして、うまくいってもいなくても、頑張る姿はカッコいいし、時間(命)を大切にできます! ③私たち(ここに居る先生方)は、「夢・憧れ・目標」に向かって頑張る皆さんを精一杯応援します!・・・ということを伝えました。始業式の後で、「3学期の目標」について考えたり、決めたりする学級もありました。それぞれの目標を掲示してある教室もあります。何より嬉しいのが、今現在、自ら掲げた目標に向かって挑戦をしたり、努力を重ねたりする様子を目にしたり、担任の先生から、子供たちの目標達成を目指して頑張る様子や姿勢、変化についての情報を見聞きしたりすることです。これからも、子供たちの「夢・憧れ・目標」の達成に向けた「踏み出す一歩」を促したり、実際にやってみた「踏み出した一歩」を認めたり、続けようとする「更なる一歩」を応援したりしていきたいと思えます。ぜひ、御家庭でもお子様が決めた「3学期の目標」について、お尋ねいただき、そっと背中を押していただけたら、お子さんにとっても大きな励みになると思えます。また、この機会に「大きくなったら何になりたい?」「憧れる人やお仕事ってあるの?」などと、「夢」や「憧れ」について話題にされてみてはどうでしょうか。私もそうですが、「○○になりたいです!」とその子の「夢・憧れ」について聞かされた瞬間に、その子が夢を実現した場面を想像します。「美容師さんになりたい!」だったら、「先生の髪も切ってね!」とか、「芸人さんになりたい!」だったら、「お笑いライブに招待してね!」という風に、「○○さんに髪を切ってもらうこと」や「○○さんの出演するお笑いライブを観に行くこと」が私の夢になります。御家族にとっての、「新たな夢」が見つかるかもしれません。



2年生:学習と生活面の目標が明記してありました。

【心身ともに健やかに育ってほしい!】

常々、「子供たちに『しなやかな頭と心、丈夫な体』をもった大人になってほしい!」と願っています。ですから、学校教育目標を「心身ともに健康で、生き生きとした、たくましい(しなやかな)子供を育成する」と設定し、校長の想いを反映させております。この目標の具現につなげる一つの手立てとして、2学期の後半(少し寒くなって来た時季)から、体育主任の岩永先生と健康委員会の子供たちを中心に「びよんびよんタイム」を実施しています。始業前の5分間程度とお昼休みの10分間程度、短縄跳びに取り組んでいます。この「びよんびよんタイム」は、自主的な活動ですが、2学期よりも3学期の方が明らかに参加者が増えています。また、跳べる回数や時間も伸びたり、できる技の種類も増えたりと成長や成果も感じられるようになりました。更に、今週からは8時の始業時から10分間の「朝読タイム」を実施しています。教室を回ってみると、どこも静かで、子供たちも担任も思い思いの本を読んでいました。読書は、子供たちの読解力や語彙力、思考力等に加え、登場人物の思いや考え、架空の場面設定等に触れることで想像力が広がったり、共感する力が高まったりすると言われております。ぜひ、子供たちに「読書習慣」を身に付けさせると共に、読書を通して「しなやかな頭と心」の素地を少しずつ吸収させたいと考えております。



「朝読タイム」:担任の先生も一緒に取り組むようにしました。



今日の「びよんびよんタイム」です。多くの子が参加しています。